

令和5年度札幌市定山溪自然の村管理業務実施報告書

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

1 統括管理業務

(1) 管理運營業務の基本方針及び事業目標

「野外教育施設として求められる新たな価値の創造と実現」を基本方針とし、定山溪自然の村の豊かな自然環境や環境資源を最大限に活用し、誰もが身近に自然体験活動ができるよう、施設利用をとおして機会の提供を行った。

また、教育機関団体等の団体受入れや初心者向けキャンプなどの既存事業の他、社会課題である子どもの体験活動機会の減少に対して野外教育施設として取り組み、新たに子どもだけで宿泊を伴うキャンプ事業や幼児期の親子にも自然体験活動機会の提供として、南区児童会館の子育てサロンへ自然素材を使った遊びの提供を行い、児童相談所一時保護児童への自然体験活動の支援等、野外活動を手法とした新たな取り組みにより、事業の幅を広げることができた。これらの状況から数値目標と実績では目標値を大幅に超える評価をいただき、施設利用や事業を含めた参加者アンケート満足度でも、すべての項目で高評価となった。

<事業目標への取り組み>

- ①自然の村の特色ある環境資源（自然、野生生物、水源、風土、文化、伝統、自然の循環等）を最大限活用し、自然体験活動で気づきと学びの仕掛けづくりを進め、自然から学ぶ機会を提供します。
- ②自然体験活動をとおして、豊かな家族の時間、グループの時間、ソロキャンプなど、すべての自然の村利用者の利用ニーズと充実した価値のある時間の提供を目指します。
- ③自然体験活動をとおして豊かな心と人の育成を目指します。
①～③の目標に対して「気づきと学びプログラム提供事業」を実施した。「昆虫大発見」「笹舟チャレンジ」「わくわく大迷路」など自然の村の環境を生かした利用者が主体的に楽しめるプログラムを新たに創出し、好評の声を得た。キャンプ活動を楽しむだけでなく、自然や体験あそびから「『気づきや学び』を持ち帰ることができる」コンセプトを達成できたと考える。本事業については、現指定管理期間の軸として今後も引き続き創意工夫を続けていく。
- ④地域住民、地域団体、関係団体と連携し地域に根差した運営を進めます。
日頃から地域に出向き連携活動を進めているほか、地域の方々にも運営協議会委員としてご意見をいただき、日頃の運営を効果的に進めている。また関係団体との連携の集大成として、地域団体・地元企業をはじめとしたアウトドア団体・企業に協力をいただき「定山溪キャンプフェス」を実施し、成功を収めることができた。
- ⑤自然の村の活動促進に協力してくれる人材の活動を支援します。
ボランティアスタッフ育成事業を3年ぶりに復活させることができた。学生・社会人・シニア層すべてから登録があり、活動の幅を広げることができた。次年度も続けていきたいという声も多く上がり、今後もレベルアップを図り、人材育成をより進めていきたい。
- ⑥施設の利用促進に努めます。
各種団体からの問い合わせが増えてきており、利用団体数・利用料金収益も増加している。現状把握を進めて、SNS等を利用し様々な層にアプローチを今後さらに進めていく。
- ⑦利用者が安全安心に利用できるよう日々の点検強化や小規模修繕等の施設管理を計画的

かつ効率的に行い、限りある予算の中でより良い成果を得られる運営に努めます。

日頃から施設・備品などの維持管理を徹底し、修繕などの費用を減らすことができた。その他所管局と情報交換を密にし、修繕計画について検討を進めることができています。

(2) 数値目標と実績

①利用者総数

令和5年度実績 19,411人（令和5年度目標 18,800人）

②事業プログラム参加者総数

令和5年度実績 6,548人（令和5年度目標 4,500人）

③参加者アンケートにおける満足度

令和5年度実績 98%（令和5年度目標 98%）

④気づきと学びの事業 セルフプログラムにおける満足度

令和5年度実績 96%（令和5年度目標 85%）

⑤セルフモニタリング調査（実施件数）

令和5年度実績 400件（令和5年度目標 400件）

⑥実践型森林環境教育に関わる事業及び体験活動の推進（参加人数）

令和5年度実績 3,156人（令和5年度目標 2,000人）

⑦利用料金収益

令和5年度実績 20,673千円（令和5年度目標 19,093千円）

(3) 平等利用の確保に向けた取組項目

施設の利用申込に際し、年齢、性別による対応の格差を生じさせないように、公平で平等な市民対応を原則として、個別の要望・事例にも誠実に耳を傾け、一人ひとりの利用者に向き合う姿勢を維持することに努めた。また、事業においては、定員を超える応募があった場合、抽選を実施し公平に参加者を決定した。チェックイン受付時は、番号札順に受付を行うなど、平等性を保つ事に努めた。

(4) 地球温暖化防止対策及び環境配慮の推進

各種事業をとおして、再利用可能な容器や物品の使用を推進するなど、環境に配慮した運営を行い、自然体験活動から環境配慮や自然の循環についての学びを深めるプログラム形成を行い「意識」を「行動」に変革できるよう努めた。また、エネルギー管理標準に基づき、電気・ガス・水道・燃料の使用、塵芥処理量の削減など環境へ配慮した施設運営を行ったとともに、エネルギー消費量を継続的に記録し、エネルギー消費削減意識の醸成を促した。

(5) 管理運営組織の確立

統括管理者に財団課長職を配置し、財団本部と連携しながら業務を遂行した。また、自然体験活動に関する専門的な指導、施設管理に伴う技術など、各業務において専門性を要する業務が多いことから、業務分担により職員間の業務引継ぎを行うとともに、適宜職員研修を実施した。財団では、労働基準法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法等の労働関係法令を遵守するとともに、厚生労働省ストレスチェック制度の導入及び職員のためのメンタルヘルス相談窓口を開設し（産業カウンセラー）、雇用環境維持に努めた。

(6) 管理水準の維持向上に向けた取組

財団総合ネットワークシステム及び、定例的な職員会議、担当別会議による組織内の情

報共有、更新を図った。また、利用者アンケート等から事業、管理における現状の把握と分析を行い、改善に向けた具体的な取組を策定し、利用者満足度の高い施設運営に取り組んだ。また、モニタリング調査により、より具体的なニーズや野外活動に対する意識調査を行い、今後の運営につなげる検討を行った。

(7) 第三者に対する委託業務等の管理

各業務とも、毎月末に業務完了届を提出させ、業務検査を実施した。また、日常業務においては定期的に履行確認を行い、適正に業務が遂行されているか確認した。また、札幌市暴力団の排除の推進に関する条例に基づき、暴力団を利することとならないよう、第三者委託及び物品購入等において、暴力団及び暴力団関係事業者と契約しないよう積極的に取り組んだ。

(8) 札幌市及び関係機関との連絡調整

「札幌市定山溪自然の村運営協議会」を令和5年7月18日・令和6年1月29日に2回開催した。「定山溪地域の特性を生かした野外活動の発展」をテーマに意見交換を実施し、事業の運営方法やターゲットの絞り方、利用促進・広報活動についてなどについてご意見や評価をいただいた。さらに各委員からの助言、励ましの言葉を頂戴した。また、管理運営にあたっては、関係機関との協力体制を確立し、適宜連絡調整を行った。

(9) 財務

運営資金は財団事務局で集中管理しており、電算ネットワークシステムにより、適正かつ迅速に経理処理（月次・年次決算等）を実施した。事業における参加料等は概ね収入当日または翌日には財団指定金融機関口座への預け入れを完了させ、資金管理を徹底して事故防止に努めた。また、他課担当者による内部監査を実施し、運営状況に不備がないかの第三者確認を行った。

(10) 苦情対応

市民から寄せられたすべての要望・苦情等の他、施設利用後のアンケート調査内容を真摯に受け止め、解決に向け迅速かつ誠意ある対応をするとともに、スタッフ間で情報を共有し再発を防ぐよう努めた。

(11) 記録・モニタリング・報告・評価について

年間の事業計画書をはじめとする提出書類や業務日誌等の日常の記録書類、及び統計資料等、何れも当初の計画どおり確実にデータとして保存した。また、札幌市の業務検査等に対し、誠実に対応した。利用に関してのアンケート調査を継続的に行い、利用満足度を測定するとともに、意見、要望の把握に努めた。

2 施設・設備等の維持管理に関する業務

(1) 総括的事項

①安全・危機管理対策

悪天候や事故・事件、ヒグマの出没など、不測の事態に備え、緊急連絡体制を整備した。また消防計画にて自衛消防隊を組織し、消防訓練を実施した。職員のスキルアップとして、小型車両（ホイールローダ）や電動工具（草刈機）の使用方法についての専門講習を受講した。

②宿直業務

宿泊利用があった場合は、不備なく職員を配置した。また、巡回により村内の状況を把握し、急病や不測の事態に対しては利用者の納得が得られるよう誠意を持って対応した。

③連絡体制確保

各関係機関との連絡体制を整備した。

④保険加入

施設賠償保険をはじめ、事業等においてそれぞれに適した保険に加入した。

(2) 施設、設備等の維持管理

①清掃業務

村内の建物及び主要箇所の日常清掃、ワックス掛けやガラス清掃等の定期清掃は専門の清掃会社に委託し実施した。また、巡回点検により臭いや突発的な汚れに対処し、衛生管理に努めるとともに、利用者に対しても原状回復への協力を求めた。

ア 日常清掃業務（委託業者は株式会社ベルックス、実施期間は通年）

イ 定期清掃業務

（委託業者は株式会社ベルックス、実施日は令和5年6月22日、11月15日）

ウ 館内外の日常点検（日常点検として指定管理者が実施）

エ 塵芥処理業務

塵芥処理は、専門処理事業者に委託して実施した。また、利用申込受付時点でゴミの持ち帰りを呼びかけ協力を求めるとともに環境保全を啓発しゴミの少量化を図った。（委託業者は（一財）札幌市環境事業公社、実施期間は通年）

②警備業務

夜間警備や駐車場警備、年末年始を含めた休業日等の警備など主たる警備業務は専門の警備会社に委託し実施した。また、事故や自然災害など不測の事態に対しては、緊急連絡体制を整備、その対応に備えた。

ア 警備業務

I 警備業務（委託業者は株式会社ベルックス、実施期間は通年）

II 駐車場整理・夜間警備業務

イ 火災・事故の防止（日常点検として指定管理者が実施）

ウ 火災・事故等不慮の事故が発生した時の緊急対応（緊急連絡網による）

③施設及び設備の保守点検業務

設備点検業務については以下の項目毎に実施した。自家用電気工作物保守点検など専門技術を要するものについては、専門業者に委託して実施し、それ以外は、指定管理者が日常業務として実施した。

ア 電気設備保守業務

I 電気保安業務（日常点検として指定管理者が実施した）

II 館内外放送設備保守管理（ 〃 ）

III 館内外照明設備保守管理（ 〃 ）

IV 自家用電気工作物保守点検業務

（委託業者は山口電気管理事務所、定期点検を毎月1回、年次点検実施日は令和5年10月20日）

イ 機械設備保守業務

I 給湯設備保守点検（日常点検として指定管理者が実施した）

II 換気設備保守点検（ 〃 ）

III 給排水設備保守点検（ 〃 ）

IV 受水槽清掃、11項目の水質検査、汚水槽清掃、汚水ポンプ清掃・点検

(委託業者はパイプ技研工業株式会社で、実施日は令和5年6月21日)

V 受水槽外観、給排水ポンプ、遊離残留塩素測定 of 各法定点検

(毎週金曜日に指定管理者が実施)

VI 給湯ボイラー設備保守点検業務

(委託業者は株式会社ベルックス、実施日は令和5年7月12日、令和5年11月15日、令和6年2月20日)

ウ 消防設備保守業務

消防設備点検については専門的技術を要することから専門業者に委託(株式会社ヤシマ商会、実施日は令和5年7月12日、令和6年2月20日)し、保守点検を実施した。

エ 建築設備点検業務

建築設備点検については専門的技術を要することから専門業者に委託(株式会社ベルックス、実施日は令和6年2月20日)し、設備点検を実施した。

オ 施設保守業務

各施設が正常に機能していることの確認は、基本的に巡回点検によって実施した。また、利用者や清掃員等からの具体的な機能低下の報告に対し、迅速に対処した。主な施設のほか付帯施設を含めた総合的な保守点検については、指定管理者の巡回点検により実施し施設の細部に至るまで状況把握に努めた。

カ 修繕業務

各施設、施設設備については利用者が安全に使用できる環境を整備するため、また、運営において施設管理上必要な物については、迅速に修繕対応を行い、不備のないように努めた。

一部修繕内容について以下のとおり

- ・ホイールローダー修繕
- ・除雪機修繕
- ・チェーンソー修繕
- ・コテージ止水栓修繕
- ・ストーブ修繕 (コテージ・テントハウス・管理センター・ふれあいハウス)
- ・ふれあいハウス給湯ポンプ修繕
- ・ふれあいハウスポンプ室タンクホッパー修繕
- ・コテージトイレ漏水修繕
- ・調理室配管修繕
- ・野外トイレ棟トイレ給水管修繕

④外溝緑地管理業務

ア 植生育成管理業務

植生の管理については、冬期間の降雪時期を除き指定管理者が実施した。

イ 防虫消毒業務

時期的に大量発生し、不快感や直接害を及ぼすカメムシやアリなどについては、忌避剤や防虫剤を常備し、随時対処した。また、人体ショック症状等の危険を伴うスズメバチに対しては、村の外周に捕獲器を配置し村内への侵入防止に努めた。

⑤除雪業務

駐車場及び村内主要道路については、専門業者に委託して実施した。また、各施設周りや主要活動場所等については指定管理者が除雪し、屋根の雪下ろし、各施設の雪庇落とし及び落雪危険箇所の立ち入り制限なども併せて実施した。(委託業者は中定建設工業

株式会社、期間は令和5年12月1日～令和6年3月31日)

⑥その他施設の維持に必要な業務

各種備品の保守点検や公用車の維持管理及び各施設周りの草刈り管理等は、必要に応じて指定管理者が実施した。また、施設の雪や氷の影響に対する補強及び風や低温に対する防護など越冬対策を確実に実施した。備品管理については確認、修繕を行い、適正に使用できる状態を保持した。

- ア 備品管理業務 (日常点検として指定管理者が実施)
- イ 公用車の維持管理 (法定点検、オイル交換、洗車等の実施)
- ウ 施設の衣替え業務 (春季、秋季に計画どおり実施)
- エ テントサイトメンテナンス業務 (草刈り、整地等を実施)
- オ 産業廃棄物の処理
- カ 自然の村内外の危険木 (倒木、支障木) 処理

⑦防災業務

年に2回消防訓練を行った。各日ともに実際の火災を想定したシミュレーションを行い、日中の職員が多いパターンでの火災発生、夜間の宿直者と警備員のみが勤務している火災を想定し、消防への通報 (模擬) や村内放送、避難誘導、宿泊者チェックなどの一連の流れを模擬訓練として実施した。(実施日は令和5年7月12日、令和6年3月15日)

⑧野生生物対策業務

春の雪解けと共に電気柵を設置し、ヒグマの活動が収束する冬までの間、その機能を維持するための点検及び電圧の調整を行った。また、自然の村活動エリアの巡回監視コースを週2回程度実施し、利用者の安全を確保した。

3 事業の計画及び実施に関する業務

- (1) 自然体験活動のため、自然の村の施設を使用させ、必要な指導助言を行う業務
具体的な事業実施報告は以下のとおり

事業名	実施状況	参加者数等
貸室事業	日々の施設点検等を丁寧に行い、利用者が安心安全に利用できるよう努めた。また、予約や受付時には利用者のニーズに合わせた施設提案や活動の説明を行った。	通年 19,411名
「気づきと学び」プログラム提供事業	「気づきと学び」をテーマに村内クイズラリー、草笛、笹舟、昆虫探しなど多岐にわたるセルフプログラムを提供した。プログラムをとおして環境や自然などについて理解を深め、自然の大切さや面白さを楽しみながら知る機会となっていた。	通年 1,662名
ガイドプログラム提供事業	自然素材を用いた創作活動を行う「森の工作会」、五感を通じて自然を楽しみ、また定山溪の自然や歴史、定山溪遊々の森について学ぶ「森の観察会」、全体交流の場として提供する「キャンプファイヤー」を実施した。	通年 1,957名
アウトドアクッキングプログラム提供事業	「石窯料理体験」では、ピザ等のオープン料理を体験することによりグループでの共同料理を楽しむ機会を提供した。「飯ごう炊さん体験」ではキャンプ活動に必要な基本的技術や火の扱い方を習得する機会を提供した。	通年 724名

(2) 自然体験活動の普及振興に関する業務

具体的な事業実施報告は以下のとおり

事業名	実施状況	参加者数等
初心者向け アウトドア体験事業	「親子でチャレンジ! キャンプ飯」ではキャンプの『食』について焦点を当て、野外炊事をとおしてキャンプのレベルアップをしたい親子を対象に日帰り宿泊の2事業を実施した。	2回 35名
	「ビギナーズキャンプ」では冬のキャンプを始める初心者グループを対象に雪上でのサイト設営やスノーキャンドルづくり、スノーシューハイクなど冬ならではの体験を中心とした事業を実施した。	1回 16名
幼児親子向け 野外活動体験事業	「きて・みて・はっけん 野あそびチルドレン」という名称で札幌市環境プラザと協力し、プログラムの企画立案と運営を共同実施した。自然の村の自然豊かなフィールドと北海道大学構内の都市型のフィールドを活用しプログラムを提供した。	3回 85名 ※定山溪 自然の村 実施分
専門家協働事業	「昆虫博士キャンプ」では、小学生を含む親子を対象とし、昆虫とのふれあいをとおし身近な地域環境に目を向けるきっかけとなる機会を提供した。	7回 87名
	「昆虫博士キャンプ中・高生」では、これまで中学生のみであった事業を高校生まで対象を拡大し、同じ分野に興味のある仲間との出会いや昆虫に関わる仕事として将来について考える機会とした。2週にわたり事業を実施し、1週目は自然の村のフィールドで観察と採取を行い、2週目は北海道総合博物館にて標本作りを行った。	2回 14名
ボランティアスタッフ 育成事業	コロナ禍以来4年ぶりに再開し、36名の登録があった。森の工作会や各事業のサポートとしてご協力いただき、人材育成の推進をはかった。	随時実施 92名
インターンシップ	自然の村の運営や利用者対応の補助として3日間職業体験を行った。次世代を担う若者を育成する機会となった。	1名

(3) 自然体験活動に関する調査研究、資料の収集及び提供に関する業務

具体的な事業実施報告は以下のとおり

事業名	実施状況	参加者数等
気づきのメッセージ	メッセージボードを設置し、施設で過ごす上での利用者の気づきや発見などの情報をシェアし交流促進を図ることのできる空間作りに努めた。	気づきと学び プログラム 提供事業にて カウント
調査・研究	モニタリング調査(400件)や利用者アンケート(通年)を実施し、社会のニーズを捉え、活用できるように分析を行った。モニタリングについては、各月100件ずつ12月~3月に実施した。	モニタリング 調査 400件 アンケート 随時

(4) その他自然の村の設置目的を達成するために必要な業務

具体的な事業実施報告は以下のとおり

事業名	実施状況	参加者数等
野外活動物品等 提供業務	施設利用者の自然体験活動に対するサービス向上を図るために、必要な活動物品の貸出を行った。	---
教育機関 利用提案・支援事業	村内散策や森探検、薪割り体験、割った薪を使った羽釜炊飯体験など、利用校・利用団体のニーズに合わせてプログラムを提供した。日常では体験できない活動を行い、たくさんの学びに繋がっている様子であった。	【宿泊利用】 4校 107名 【日帰り利用】 8校 152名
団体利用提案・ 支援事業		8団体 183名
アウトドアスタイル 提案事業	「定山溪スノーハイクツアー～静かな森の中で～」という名称で、スノーハイクを使用し、豊平峡ダムまでハイキングを行った。積雪下での野外体験活動を提供し、雪上を歩く楽しさ、雪中で過ごす魅力を伝えた。	1回 6名
他施設・他団体 連携事業	「夏休み天体観望会」では、札幌市青少年科学館の協力をいただき、移動天文車、小型望遠鏡を使い札幌市内中心部では見ることの難しい星座や人工衛星などを観望する予定であったが、悪天候のため室内で天文指導員による星座についてのお話会に変更して実施した。	1回 36名
	「秋のヒグマ痕跡探しバスツアー2023」では、環境局等の主催事業に協力した。ヒグマの生態、自然の村のヒグマ対策及び「定山溪遊々の森」でのフィールドワークを行い、ヒグマの痕跡を見て、触れて学ぶ機会となった。	1回 30名
社会的課題 解決事業	「定山溪アドベンチャーキャンプ～君も今日から冒険じゃー～」では小学校4～6年生、「定山溪ネイチャーキッズキャンプ～いちにんまえに君がなる！～」では小学校1～3年生を対象とし、子どもの自然体験活動が減少傾向にあることから、様々な野外活動に触れる機会を提供することを目的に事業を実施した。	3回 35名
	「札幌市児童相談所体験活動提供サポート事業」札幌市児童相談所一時保護児童を対象に、施設の日常を離れ野外体験活動とおとした学びや身体的、精神的、社会的成長を図るため、石窯料理や焚き火プログラムの提供を行った。	3回 55名
フェスティバル事業	「定山溪キャンプフェス」という名称で、初心者キャンパーやこれからキャンプを始める方、ファミリー層を対象とした遊び・学び・体験をテーマに事業を展開した。	1回 241名

<p>広報 プレスリリース</p>	<p>公的機関、民間報道機関等への情報提供を行った。 ホームページ、SNS 等の情報発信ツールを活用し、自然や施設等の情報提供を行った。SNS を活用しての情報発信においては、Facebook・Instagram などを活用し、事業情報だけでなく施設情報や四季情報を配信し施設 PR を行った。</p>	<p>随時</p>
-----------------------	---	-----------

(5) 自主事業の実施

具体的な事業実施報告は以下のとおり

事業名	実施状況	参加者数等
<p>札幌市児童会館・ 千歳市児童館 連携事業</p>	<p>会館ごとに目的に合わせた体験活動を提案し、参加館とやり取りを行い希望に寄り添いながらプログラムを組み立てた。例年実施している薪割りや森の探検、ホットサンド調理のほか、これまでコロナ禍で出来なかった炊飯プログラムも再開し、参加館からも好評の声を頂いた。</p>	<p>15 回 555 名</p>
<p>地元地域 連携事業</p>	<p>「定山溪小ミニ児童会館連携事業」では、子どもたちが日常的に自然あそびに興味を持ってもらえるきっかけを作るため、森探検や動物の痕跡探し、川遊びなどを会館の子どもたちと行った。 「子育てサロンアウトリーチ事業 Learning Playground」では、自然物（どんぐり、くるみなど）を使用した幼児向け玩具を制作し児童会館に持参した。また、屋外では焚き火プログラムを実施した。</p>	<p>5 回 75 名</p>
<p>清涼飲料水等の販売</p>	<p>管理センター横及びふれあいハウス内に自動販売機を設置し、清涼飲料水等の販売を実施した。</p>	<p>通年</p>

4 施設の利用等に関する業務（具体的な利用状況等）

(1) 令和 5 年度施設利用状況

資料 1 のとおり

(2) 令和 5 年度利用料金収入状況

資料 2 のとおり

(3) 令和 5 年度利用料金収入算出表

資料 3 のとおり

5 管理業務に付随する業務について

ホームページについては、年齢や障がいの有無などに関わらず、すべての人が、ホームページで提供されている情報に問題なくアクセスでき、誰もが平等に利用することを可能とするとともに、日本工業規格 JIS X 8341-3 : 2016 適合レベル AA に準拠し、ウェブアクセシビリティを確保し運用を行った。

6 札幌市内の企業等の活用について

第三者委託および備品・消耗品の購入、施設や備品の修繕など内容にあわせて、専門技術、資格及び設備等を有する札幌市内の企業を積極的に活用した。

7 その他

(1) 広報活動等

①ソーシャルネットワークサービス（SNS）の活用

ホームページ内においてソーシャルネットワークサービスを展開し、Facebook およびinstagramにて施設案内や事業案内を発信し、利用者のニーズや目的に合った情報提供を行った。

②情報提供、広報掲載

公的機関、民間報道機関等への情報提供を行い、雑誌や書籍の紙面・インターネットサイトなどに広報掲載を行った。

③提供物品についての検討

利用者の多様なニーズに対応するため、アンケートおよびモニタリング調査をもとに、提供物品についての検討を行い、物品改定および料金についての見直しを行った。

8 令和5年度利用者アンケート集計

資料4および資料5のとおり

9 収支決算

別紙2のとおり

令和5年度 施設利用状況

令和5年度(2023年度)

(1)利用者別利用状況

札幌市定山溪自然の村

項目	利用者	親子	学 校					青少年 団体	指導者 団体	官庁内	その他	主催事業	計
			幼稚園等	小学校 中学校	高校	大学 専門学校	盲聾養護 学校						
累 計	団体数	4,627	3	13	0	1	0	2	0	0	21	172	4,839
	実利用者数	17,863	95	228	0	22	0	55	0	0	328	820	19,411
	延利用者数	34,138	174	374	0	22	0	81	0	0	477	886	36,152

※累計＝令和5年4月からの累計

(2)宿泊別団体数 (3)施設別利用人数

泊数	団体数		累 計
1泊	3,764	コテージ	9,050
2泊	200	テントハウス	5,312
3泊	19	テントサイト普通	4,112
4泊	9	テントサイト特別	937

(4)月別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
宿 泊	団体数	280	365	277	447	607	378	350	317	243	313	324	356	4,257
	実利用者数	959	1,405	1,000	2,036	2,825	1,533	1,332	1,101	872	1,276	1,163	1,249	16,751
	延利用者数	1,884	2,875	1,997	3,991	5,702	2,966	2,786	2,215	1,746	2,542	2,325	2,463	33,492
日 帰 り	団体数	31	40	39	81	52	64	60	70	32	37	31	45	582
	実利用者数	85	141	163	271	339	394	325	241	87	315	99	200	2,660
見学・下見など		9	10	6	23	18	49	15	3	15	4	9	3	164

*見学・下見などの人数は利用人数に含まない

(5)利用形態別利用状況

	家族・小グループ				学校等団体				グループ数計			実利用者数計			延 利 用 者 数	下 見 ・ 見 学 等
	グループ数		実利用者数		グループ数		実利用者数		合計	合計	合計					
	宿泊	日帰	宿泊	日帰	宿泊	日帰	宿泊	日帰				宿泊	日帰	合計		
累 計	4,190	437	16,285	1,578	67	145	466	1,082	4,257	582	4,839	16,751	2,660	19,411	36,015	164

*延利用者数＝前日からの宿泊人数＋当日の利用人数

*見学・下見等の人数は利用者数には含まない

*累計＝令和5年4月からの累計

(6)施設別利用率

	コテージ(20)			テントハウス(10)			テントサイト普通(22)			テントサイト特別(4)			全体(56)	
	使用数 (家族等)	使用数 (団体)	使用率	使用数	使用率									
累 計	2,494	108	38.3%	1,484	49	45.1%	1,959	189	28.7%	656	0	48.2%	6,939	36.4%

*累計＝令和5年4月からの累計

令和5年度 利用料金収入状況

令和5年度(2023年度)
札幌市定山溪自然の村

[現金収入-施設別]

	累 計		
	施設数	現金	
コテージ	2,602	10,719,360	
テントハウス	1,533	5,300,460	
テントサイト	普通	2,148	920,950
	特別	656	300,300
※累計=令和5年 4月からの累計	6,939	17,241,070	

[現金収入-利用形態別]

	宿 泊		日 帰 り		延 長		合 計	
	施設数	現金	施設数	現金	施設数	現金	施設数	現金
累 計	6,128	16,764,230	811	475,740		1,100	6,939	17,241,070

[後納分]

	宿 泊	日 帰 り	延 長	累 計
累 計	20,160	0	0	20,160

[取消料]

	宿 泊	日 帰 り	延 長	累 計
累 計	577,450	12,060		589,510

※前年度取消料未収分31,140円を含む

[施設利用料金総合計]

	宿 泊	日 帰 り	延 長	累 計
累 計	17,361,840	487,800	1,100	17,850,740

[減免額 *参考]

	宿 泊	日 帰 り	延 長	累 計
累 計	872,310	66,180	0	938,490

令和5年度 利用料金収入算出表

令和5年度(2023年度)
札幌市定山溪自然の村

		コテージ		テントハウス		テントサイト				合 計		現金収入	延長収入額	後納額	取消料	合 計	減免額
		宿泊 (室数)	日帰り (室数)	宿泊 (室数)	日帰り (室数)	普通		特別		施設数	施設 使用料						
						宿泊 (室数)	日帰り (室数)	宿泊 (室数)	日帰り (室数)								
4月	一般利用	129	11	95	7	125	15	30	12	424	1,037,610	1,037,610	0	0	32,140	1,069,750	47,980
	団体利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	129	11	95	7	125	15	30	12	424	1,037,610	1,037,610	0	0	32,140	1,069,750	47,980
5月	一般利用	178	14	114	5	162	30	62	8	573	1,368,830	1,368,810	20	0	37,200	1,406,030	59,750
	団体利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	178	14	114	5	162	30	62	8	573	1,368,830	1,368,810	20	0	37,200	1,406,030	59,750
6月	一般利用	139	14	73	5	137	27	46	10	451	1,028,530	1,028,110	420	0	9,900	1,038,430	36,580
	団体利用	13	4	0	0	0	0	0	0	17	32,900	32,900	0	0	0	32,900	34,600
	計	152	18	73	5	137	27	46	10	468	1,061,430	1,061,010	420	0	9,900	1,071,330	71,180
7月	一般利用	272	15	115	7	200	27	78	12	726	1,874,110	1,873,970	140	0	68,690	1,942,800	31,660
	団体利用	18	6	13	0	10	43	0	0	90	34,030	34,030	0	0	0	34,030	123,180
	計	290	21	128	7	210	70	78	12	816	1,908,140	1,908,000	140	0	68,690	1,976,830	154,840
8月	一般利用	368	14	185	17	266	32	94	0	976	2,628,040	2,628,040	0	0	110,380	2,738,420	53,000
	団体利用	24	2	1	3	2	0	0	0	32	39,080	39,080	0	0	0	39,080	85,720
	計	392	16	186	20	268	32	94	0	1,008	2,667,120	2,667,120	0	0	110,380	2,777,500	138,720
9月	一般利用	208	21	105	5	157	35	62	8	601	1,440,730	1,440,730	0	0	61,470	1,502,200	103,280
	団体利用	4	6	8	8	22	15	0	0	63	52,530	44,070	0	8,460	0	52,530	31,020
	計	212	27	113	13	179	50	62	8	664	1,493,260	1,484,800	0	8,460	61,470	1,554,730	134,300
10月	一般利用	186	17	119	5	126	28	56	8	545	1,372,020	1,371,500	520	0	35,880	1,407,900	103,020
	団体利用	4	8	0	0	0	24	0	0	36	3,620	3,620	0	0	0	3,620	25,660
	計	190	25	119	5	126	52	56	8	581	1,375,640	1,375,120	520	0	35,880	1,411,520	128,680
11月	一般利用	175	14	106	10	94	20	24	10	453	1,196,640	1,196,640	0	0	74,880	1,271,520	51,660
	団体利用	0	2	4	0	13	26	0	0	45	18,720	18,720	0	0	0	18,720	11,000
	計	175	16	110	10	107	46	24	10	498	1,215,360	1,215,360	0	0	74,880	1,290,240	62,660
12月	一般利用	123	6	91	8	91	20	28	2	369	949,540	949,540	0	0	29,990	979,530	9,400
	団体利用	0	0	0	0	0	4	0	0	4	680	680	0	0	0	680	0
	計	123	6	91	8	91	24	28	2	373	950,220	950,220	0	0	29,990	980,210	9,400
1月	一般利用	203	15	125	6	94	14	26	2	485	1,477,100	1,477,100	0	0	40,600	1,517,700	26,920
	団体利用	0	0	0	0	0	12	0	0	12	2,040	2,040	0	0	0	2,040	0
	計	203	15	125	6	94	26	26	2	497	1,479,140	1,479,140	0	0	40,600	1,519,740	26,920
2月	一般利用	161	13	107	8	125	8	42	6	470	1,181,220	1,181,220	0	0	10,440	1,191,660	26,360
	団体利用	17	0	12	0	0	6	0	0	35	87,020	75,320	0	11,700	0	87,020	29,700
	計	178	13	119	8	125	14	42	6	505	1,268,240	1,256,540	0	11,700	10,440	1,278,680	56,060
3月	一般利用	182	16	153	13	98	28	28	2	520	1,434,200	1,434,200	0	0	77,940	1,512,140	48,000
	団体利用	0	0	0	0	0	12	0	0	12	2,040	2,040	0	0	0	2,040	0
	計	182	16	153	13	98	40	28	2	532	1,436,240	1,436,240	0	0	77,940	1,514,180	48,000
合 計		2,404	198	1,426	107	1,722	426	576	80	6,939	17,261,230	17,239,970	1,100	20,160	589,510	17,850,740	938,490

札幌市定山溪自然の村 アンケート(宿泊利用者)集計

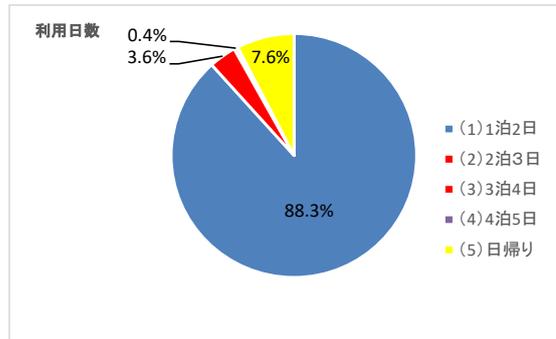
アンケート実施期間:令和5年4月1日～令和6年3月31日

※結果数値(%)は、少数点第2位を四捨五入しており、内訳の合計が100%にならないことがある

利用件数(サンプル数):	5,842 件
アンケート回収数:	3,262 件
アンケート回収率:	56%

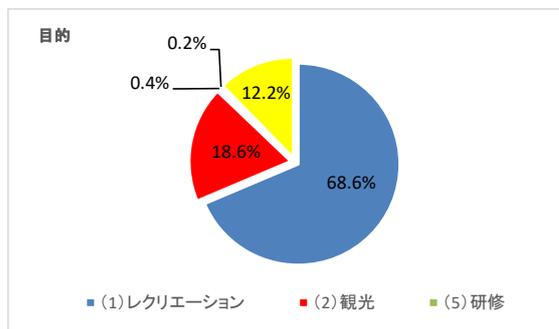
●ご利用日

利用日数	件数	割合
(1)1泊2日	2,828	88.3%
(2)2泊3日	115	3.6%
(3)3泊4日	13	0.4%
(4)4泊5日	3	0.1%
(5)日帰り	242	7.6%
総計	3,201	100.0%



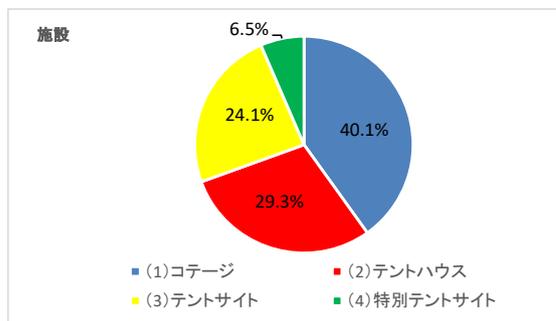
●ご利用目的

目的	件数	割合
(1)レクリエーション	2,178	68.6%
(2)観光	589	18.6%
(5)研修	14	0.4%
(4)ビジネス	6	0.2%
(5)その他	388	12.2%
総計	3,175	100.0%



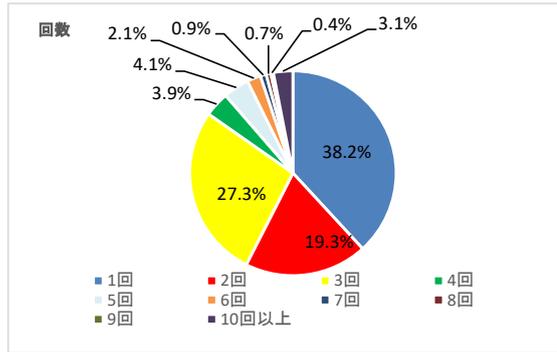
●利用施設

Q-1	件数	割合
(1)コテージ	1,281	40.1%
(2)テントハウス	934	29.3%
(3)テントサイト	770	24.1%
(4)特別テントサイト	206	6.5%
総計	3,191	100.0%



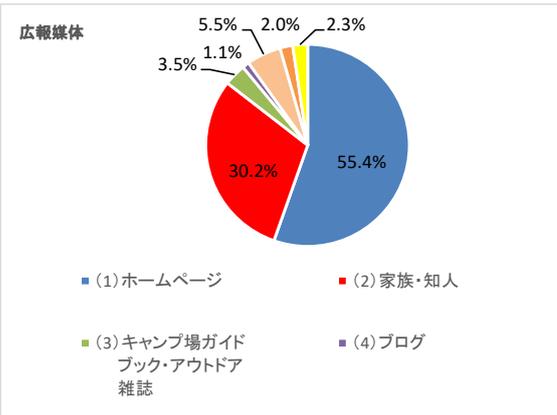
●ご利用回数

利用回数	件数	割合
1回	1,219	38.2%
2回	616	19.3%
3回	873	27.3%
4回	124	3.9%
5回	130	4.1%
6回	68	2.1%
7回	29	0.9%
8回	23	0.7%
9回	13	0.4%
10回以上	98	3.1%
総計	3,193	100.0%



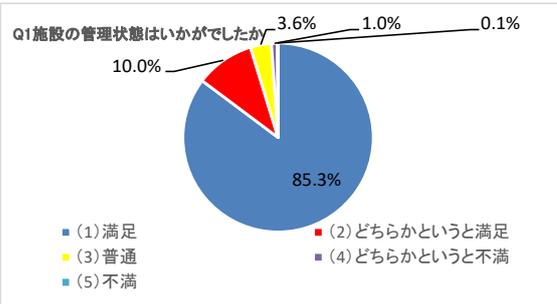
●自然の村のことは何によって知りましたか
※前項にて「1」を回答したもののみ

広報媒体	件数	割合
(1) ホームページ	687	55.4%
(2) 家族・知人	375	30.2%
(3) キャンプ場ガイドブック・アウトドア雑誌	43	3.5%
(4) ブログ	14	1.1%
(5) インスタグラム	68	5.5%
(6) フェイスブック	25	2.0%
(7) その他	29	2.3%
総計	1241	100.0%



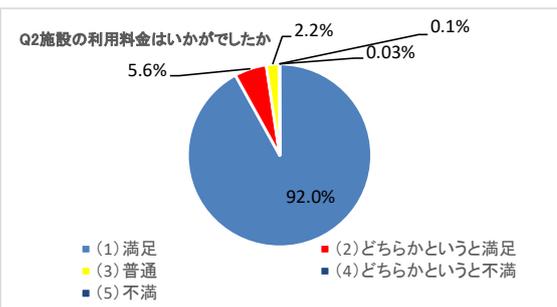
Q-1 施設の「管理状態」はいかがでしたか

Q-1	件数	割合
(1) 満足	2,690	85.3%
(2) どちらかという満足	316	10.0%
(3) 普通	114	3.6%
(4) どちらかという不満	32	1.0%
(5) 不満	3	0.1%
総計	3,155	100.0%



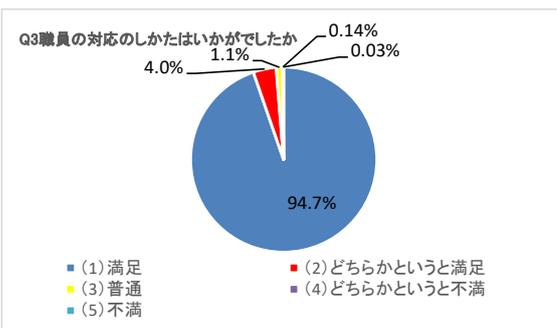
Q-2 施設の料金はいかがでしたか。

Q-2	件数	割合
(1) 満足	2,905	92.0%
(2) どちらかという満足	178	5.6%
(3) 普通	70	2.2%
(4) どちらかという不満	3	0.1%
(5) 不満	1	0.03%
総計	3,157	100.0%



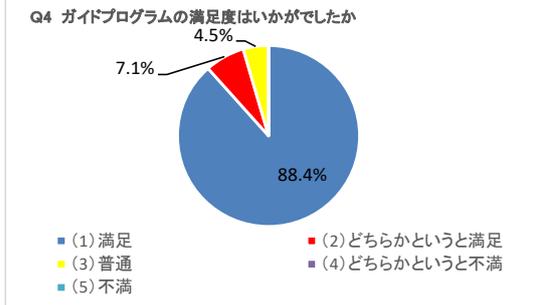
Q-3 職員の対応のしかたはいかがでしたか

Q-3	件数	割合
(1) 満足	2,733	94.7%
(2) どちらかという満足	115	4.0%
(3) 普通	32	1.1%
(4) どちらかという不満	4	0.14%
(5) 不満	1	0.03%
総計	2,885	100.0%



Q-4 今回体験したガイドプログラムの満足度はいかがでしたか？

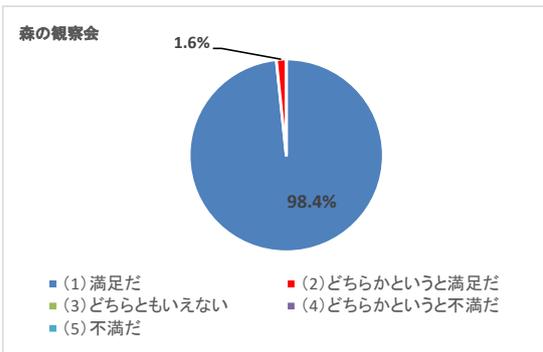
Q-4	件数	割合
(1) 満足	237	88.4%
(2) どちらかという満足	19	7.1%
(3) 普通	12	4.5%
(4) どちらかという不満	0	0.0%
(5) 不満	0	0.0%
総計	268	100.0%



Q-4-①～⑤ 下記のガイドプログラムは実際に体験してみいかがでしたか。

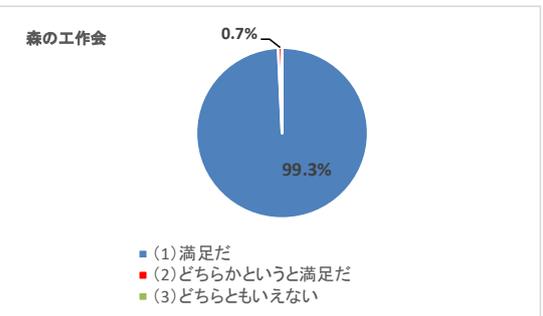
①森の観察会

森の観察会	件数	割合
(1) 満足だ	60	98.4%
(2) どちらかという満足だ	1	1.6%
(3) どちらともいえない	0	0.0%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	61	100.0%



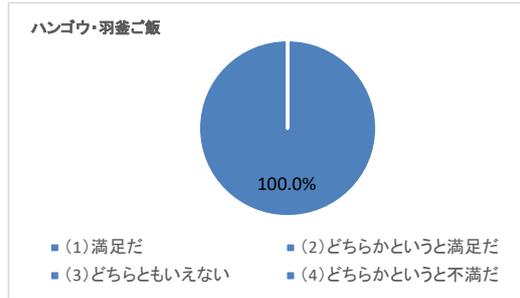
②森の工作会

森の工作会	件数	割合
(1) 満足だ	137	99.3%
(2) どちらかという満足だ	1	0.7%
(3) どちらともいえない	0	0.0%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	138	100.0%



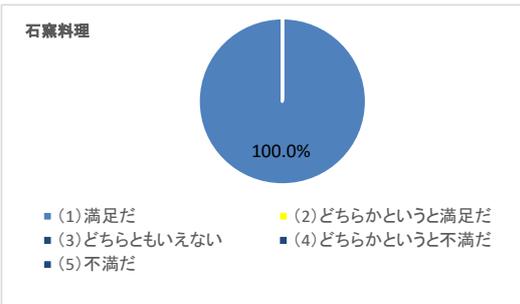
③ハンゴウ・羽釜ご飯体験

ハンゴウ・羽釜ご飯体験	件数	割合
(1) 満足だ	24	100.0%
(2) どちらかという満足だ	0	0.0%
(3) どちらともいえない	0	0.0%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	24	100.0%



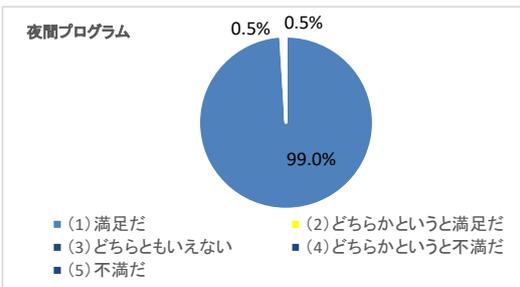
④石窯料理体験

石窯料理体験	件数	割合
(1) 満足だ	79	100.0%
(2) どちらかという満足だ	0	0.0%
(3) どちらともいえない	0	0.0%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	79	100.0%



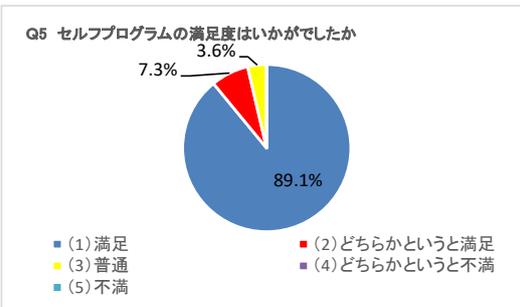
⑤夜間プログラム

夜間プログラム	件数	割合
(1) 満足だ	201	99.0%
(2) どちらかという満足だ	1	0.5%
(3) どちらともいえない	1	0.5%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	203	100.0%



Q-5 今回体験したセルフプログラムの満足度はいかがでしたか？

Q-5	件数	割合
(1) 満足	147	89.1%
(2) どちらかという満足	12	7.3%
(3) 普通	6	3.6%
(4) どちらかという不満	0	0.0%
(5) 不満	0	0.0%
総計	165	100.0%



Q-5-①～⑤ 下記のガイドプログラムは実際に体験してみたいかがでしたか。

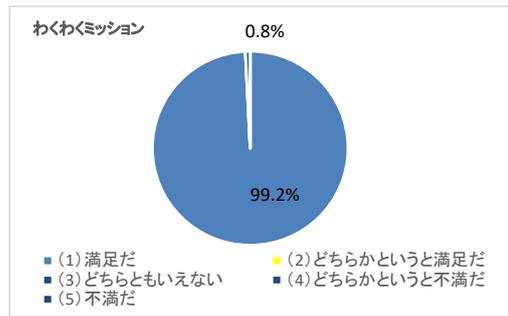
①クイズラリー

クイズラリー	件数	割合
(1) 満足だ	104	100.0%
(2) どちらかという満足だ	0	0.0%
(3) どちらともいえない	0	0.0%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	104	100.0%



②わくわくミッション

わくわくミッション	件数	割合
(1) 満足だ	132	99.2%
(2) どちらかという満足だ	0	0.0%
(3) どちらともいえない	1	0.8%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	133	100.0%



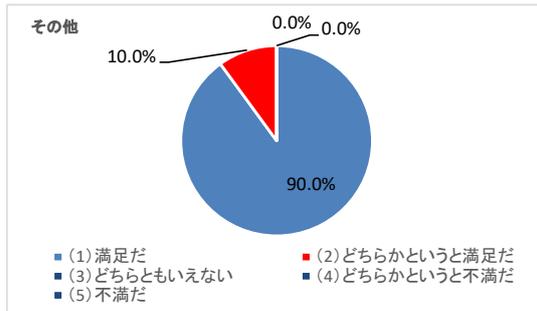
③スノーシュー

スノーシュー	件数	割合
(1) 満足だ	12	100.0%
(2) どちらかという満足だ	0	0.0%
(3) どちらともいえない	0	0.0%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	12	100.0%

※令和5年度はまだ実施していない

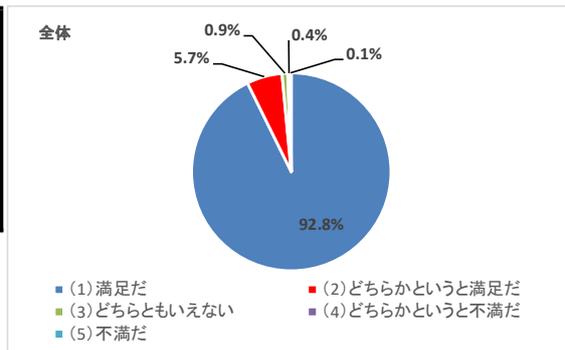
④その他

その他	件数	割合
(1) 満足だ	45	90.0%
(2) どちらかという満足だ	5	10.0%
(3) どちらともいえない	0	0.0%
(4) どちらかという不満だ	0	0.0%
(5) 不満だ	0	0.0%
総計	50	100.0%



Q-6 全体をとおして、ご利用はいかがでしたか

Q-6	件数	割合
(1) 満足だ	2675	92.8%
(2) どちらかという満足だ	165	5.7%
(3) どちらともいえない	27	0.9%
(4) どちらかという不満だ	12	0.4%
(5) 不満だ	4	0.1%
総計	2,883	100.0%



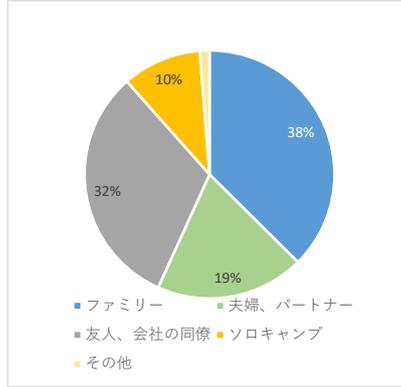
令和5年度札幌市定山溪自然の村モニタリング調査

モニタリング実施期間：令和5年11月1日～令和6年3月31日
配布数400件 回収数400件 回収率100%

※単数回答は無回答を除いた有効回答数Nをもとに円グラフにて示す。
※複数回答は全体が100%を超えるため、横棒グラフにて示す。

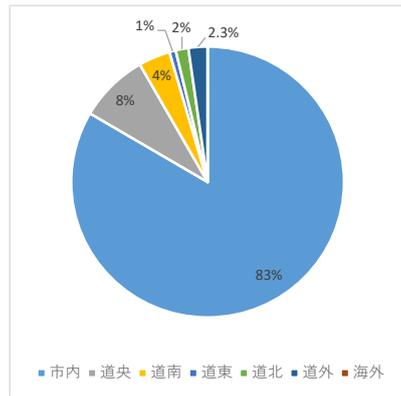
1 キャンプの同行者 N=400：単数回答（件）

	全体	400
ファミリー	150	38%
夫婦、パートナー	77	19%
友人、会社の同僚	127	32%
ソロキャンプ	41	10%
その他	5	1%



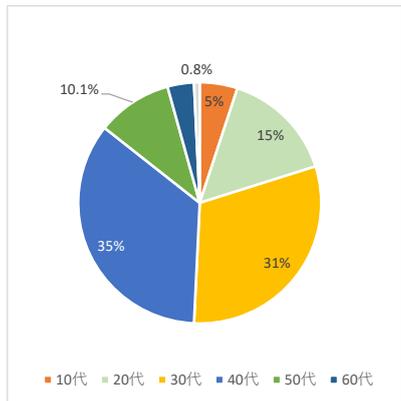
2 利用者の居住地 N=399：単数回答（件）

	全体	399
市内	333	83%
道央	33	8%
道南	15	4%
道東	3	1%
道北	6	2%
道外	9	2.3%
海外	0	0.0%



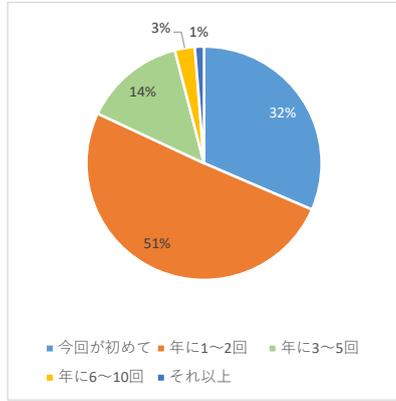
3 活動中心者の年齢 N=398：単数回答（件）

	全体	398
10代	20	5%
20代	60	15%
30代	122	31%
40代	139	35%
50代	40	10.1%
60代	14	3.5%
70代以上	3	0.8%



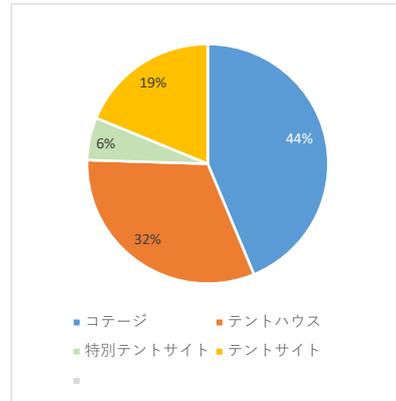
4 自然の村の利用頻度 N=400：複数回答（件）

	全体	400
今回が初めて	126	32%
年に1～2回	202	51%
年に3～5回	56	14%
年に6～10回	11	3%
それ以上	5	1%



5 今回利用した施設 N=400：単数回答（件）

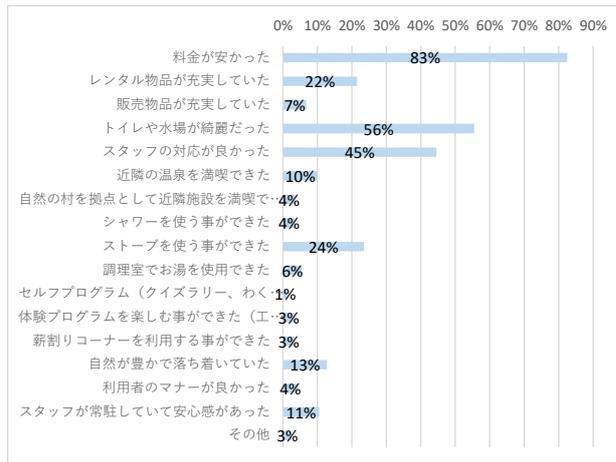
	全体	400
コテージ	175	44%
テントハウス	127	32%
特別テントサイト	23	6%
テントサイト	75	19%



6 今回、定山溪自然の村を利用して良かった点（上位3つ）

N=400：複数回答（件）

	全体	400
料金が安かった	330	83%
レンタル物品が充実していた	86	22%
販売物品が充実していた	27	7%
トイレや水場が綺麗だった	222	56%
スタッフの対応が良かった	178	45%
近隣の温泉を満喫できた	40	10%
自然の村を拠点として近隣施設を満喫できた	14	4%
シャワーを使う事ができた	14	4%
ストーブを使う事ができた	94	24%
調理室でお湯を使用できた	22	6%
セルフプログラム（クイズラリー、わくわくミッションなど）を楽しむ事ができた	5	1%
体験プログラムを楽しむ事ができた（工作、石窯、飯ごう、観察会など）	13	3%
薪割りコーナーを利用する事ができた	13	3%
自然が豊かで落ち着いていた	51	13%
利用者のマナーが良かった	17	4%
スタッフが常駐していて安心感があった	42	11%
その他	10	3%



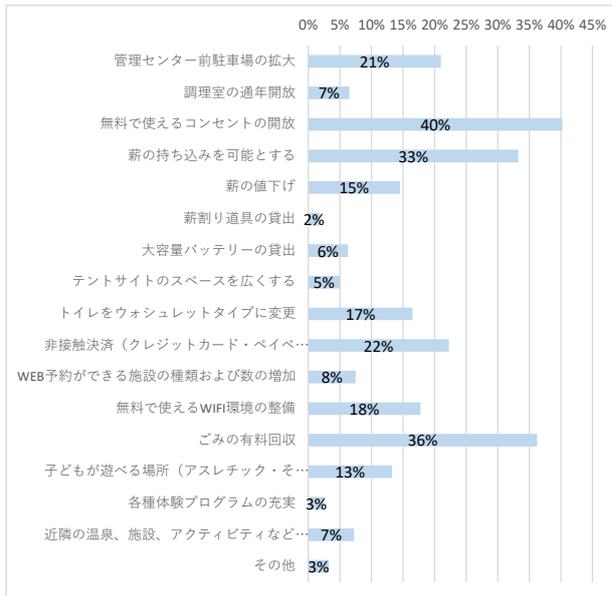
【その他回答】

- ・冬季の利用が可能

7 定山溪自然の村に望むサービス（上位3つ）

N=400：複数回答（件）

	全体	400
管理センター前駐車場の拡大	84	21%
調理室の通年開放	26	7%
無料で使えるコンセントの開放	161	40%
薪の持ち込みを可能とする	133	33%
薪の値下げ	58	15%
薪割り道具の貸出	7	2%
大容量バッテリーの貸出	25	6%
テントサイトのスペースを広くする	20	5%
トイレをウォッシュレットタイプに変更	66	17%
非接触決済（クレジットカード・ペイペイ・IDなど）の導入	89	22%
WEB予約ができる施設の種類の増加	30	8%
無料で使えるWIFI環境の整備	71	18%
ごみの有料回収	145	36%
子どもが遊べる場所（アスレチック・そり坂等）の充実	53	13%
各種体験プログラムの充実	10	3%
近隣の温泉、施設、アクティビティなどの割引券提供	29	7%
その他	13	3%



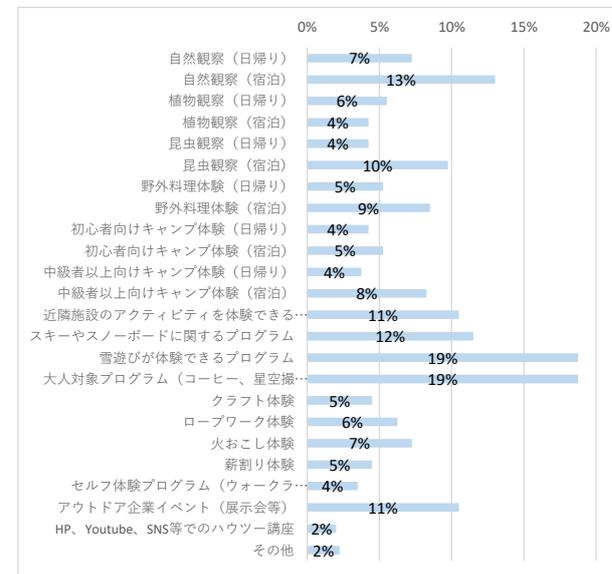
【その他回答】

- ・ レンタルマットをよいものにしてほしい
- ・ クリスマスイベントを復活させてほしい
- ・ テントハウス内に温度計希望
- ・ お湯がでる水道があるとよい
- ・ サイトの水はけをよくしてほしい
- ・ こどものソリの貸出希望
- ・ ソリ返却場所の拡大希望

8 今後、定山溪自然の村で実施して欲しいプログラム（上位3つ）

N=400：複数回答（件）

	全体	400
自然観察（日帰り）	29	7%
自然観察（宿泊）	52	13%
植物観察（日帰り）	22	6%
植物観察（宿泊）	17	4%
昆虫観察（日帰り）	17	4%
昆虫観察（宿泊）	39	10%
野外料理体験（日帰り）	21	5%
野外料理体験（宿泊）	34	9%
初心者向けキャンプ体験（日帰り）	17	4%
初心者向けキャンプ体験（宿泊）	21	5%
中級者以上向けキャンプ体験（日帰り）	15	4%
中級者以上向けキャンプ体験（宿泊）	33	8%
近隣施設のアクティビティを体験できるキャンプ	42	11%
スキーやスノーボードに関するプログラム	46	12%
雪遊びが体験できるプログラム	75	19%
大人対象プログラム（コーヒー、星空撮影等）	75	19%
クラフト体験	18	5%
ロープワーク体験	25	6%
火おこし体験	29	7%
薪割り体験	18	5%
セルフ体験プログラム（ウォークラリー、スノーシュー等）	14	4%
アウトドア企業イベント（展示会等）	42	11%
HP、Youtube、SNS等でのハウツー講座	8	2%
その他	9	2%



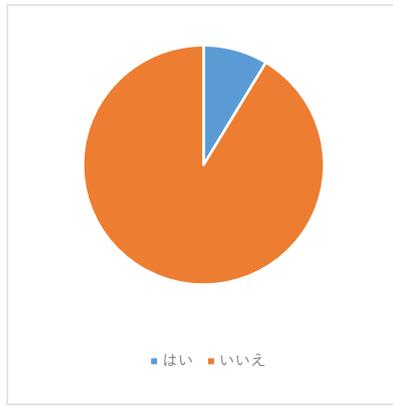
【その他回答】

- ・ 木で工作
- ・ 動物についてのレクチャー
- ・ イグルーづくり
- ・ 野鳥観察や星空観察
- ・ サウナ

9 定山溪自然の村を拠点として、近隣の施設やアクティビティプログラムを利用したか？

N=335：単数回答（件）

	全体	335
はい	29	7%
いいえ	306	77%



【利用した施設や活動内奥】

近隣温泉 16件

国際スキー場 4件

その他（ノースサファリ、八剣山、東神楽キャンプ場）

10 お気に入りのキャンプ場とその理由

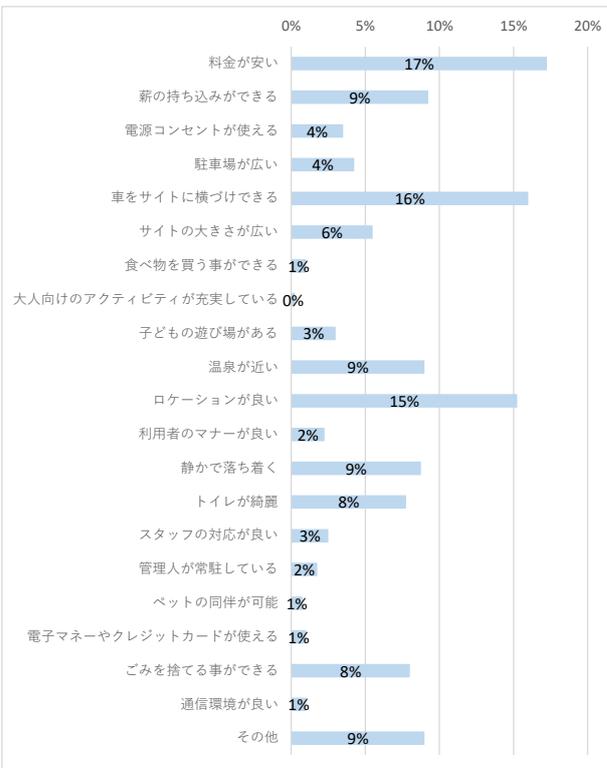
キャンプ場名	件数
美笛キャンプ場	22
オートリゾート苫小牧アルテン	15
洞爺水辺の里たからだ(財田) キャンプ場	13
休暇村支笏湖もらっぷキャンプ場	11
エルム高原リゾートオートキャンプ場	9
皆楽公園キャンプ場	7
初山別みさき台公園キャンプ場	6
マオイオートランド	6
オートリゾート滝野	5
メイプルキャンプ場	4
星に手のとどく丘キャンプ場	4
神恵内青少年旅行村	4
厚田キャンプ場	4
ブウベツの森キャンプ場	4

キャンプ場名	件数
穂別キャンプ場	3
八剣山ワイナリー焚き火キャンプ場	3
ニセコサヒナキャンプ場	3
中洞爺キャンプ場	3
札幌市手稲ほりっばキャンプ場	2
小山貯水池自然公園オートキャンプ場	2
南幌リバーサイド公園キャンプ場	2
道民の森一番川オートキャンプ場	2
安平町鹿公園キャンプ場	2
羊蹄山自然公園真狩キャンプ場	2
ポロトの森キャンプ場	2
朱鞠内湖畔キャンプ場	2
豊平峡温泉オートキャンプ場	2
古山貯水池自然公園オートキャンプ場	2

キャンプ場を選ぶ理由

N=400：複数回答（件）

	全体	400
料金が安い	69	17%
薪の持ち込みができる	37	9%
電源コンセントが使える	14	4%
駐車場が広い	17	4%
車をサイトに横づけできる	64	16%
サイトの大きさが広い	22	6%
食べ物を買う事ができる	4	1%
大人向けのアクティビティが充実している	1	0%
子どもの遊び場がある	12	3%
温泉が近い	36	9%
ロケーションが良い	61	15%
利用者のマナーが良い	9	2%
静かで落ち着く	35	9%
トイレが綺麗	31	8%
スタッフの対応が良い	10	3%
管理人が常駐している	7	2%
ペットの同伴が可能	3	1%
電子マネーやクレジットカードが使える	4	1%
ごみを捨てる事ができる	32	8%
通信環境が良い	4	1%
その他	36	9%



【その他回答】

- ・ サップができる
- ・ 家から近い
- ・ 温泉が近くにある
- ・ アウトとインが自由
- ・ 自然が豊か
- ・ 冬でも利用できる
- ・ 川がある
- ・ お湯がでる
- ・ 薪が使い放題
- ・ 虫が少ない
- ・ 釣りができる
- ・ 直火で焚き火ができる
- ・ 昆虫採集可能
- ・ 湖が綺麗
- ・ 料金が無料
- ・ カフェやレストランがある